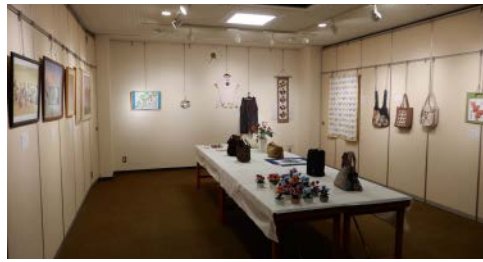


## 第17回東員町シニア文化作品展

令和3年8月19日（木）～25日（水）に東員町総合文化センターにおいて『第17回東員町シニア文化作品展』が開催されました。コロナ禍の中、多くの出展ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。各作品は力作で、感無量で見入ってしまう作品ばかりでした。投票評価を受けた作品は、東員町シニアクラブ連合会の代表としてすこやかライフ三重文化作品展に出展する予定ではありましたが、残念ながら開催中止となりました。

年々、作品点数が減ってきております。暮らしの中の作品や蔵中作品等、今後とも出展をお待ちしております。



## ～「お気に入り作品」投票結果～



### 1位 2021黄色い電車／近藤幸（南大社）

美しい「自然」と「人情」豊かな「員弁」を描く 鈴鹿、養老の美しい山並み、そして清流、この悠久の昔から、土・水と共に「豊かな心」を培ってきた人々の暮らし、この「暮らし」の中を100年以上走り続けてきた、小さな「黄色い電車」を描きました。今後も描き続けて参ります。

### 2位 スリッパ形布ぞうり、うし12点、ぬいぐるみネコ・ウサギ2点

／六和会手芸クラブB（六把野新田）

今年で干支作り5年となります。いつまで続けられるか分かりませんが、これからも楽しみながら1つでも多くの作品を増やしていきたいです。作品を見て元気を与えられたらと思います。



### 3位 紙風船の壁掛けキルトアレンジ／小山ちゑ子（中上）

このようなご時世の中、足を運び、目に留まっていたいただき嬉しく思います。入賞とはほどほど考えも及びませんでした。今回の作品は「和の作品の展示会」を先生（水野先生）が予定された幾つかの中の、私の一番お気に入り作品です。今は他界され、長くお世話になり、私の一番の思い出となりました。



### 4位 百人一首 安部仲麿／石垣美保子（北大社）

今も昔も「百人一首」は大勢の人々に好まれています。その中で二首を選び、安倍仲麿の「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」に決めました。七月のコロナ禍の中、久々の創作・作品づくりに大変ではありましたが、私には貴重な楽しい時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。



### 5位 将棋盤と駒5ヶ／伊藤文郎（瀬古泉）

「自分の駒で将棋をしたい」という思いから作り始めました。御蔵島の「つげ」を材料とし、ノコギリとペーパーで1つずつ作成しています。駒は使うほど艶がでてきます。友人と将棋をする際に使用しています。

# 会長挨拶

新型コロナウイルスはさらに感染力を強力にして猛威を振っています。皆さんお元気でお過ごしでしょうか。

シニアクラブ連合会では、今年度計画した行事が実施できるよう、コロナの状況を注視しながら進めています。6月には芝生の多目的グラウンドでグラウンドゴルフ大会を行いました。8月には文化作品展を総合文化センターでコロナ感染防止をしながら何とか行うことができました。コロナのせいで自宅にいる時間が長かったせいか、多数の力作を展示して頂きました。ありがとうございます。

今回のシニア通信では、各単位クラブから活動状況を発表して頂きました。今後の活動の参考にさせて頂ければと思っています。

皆さん、コロナ感染対策の上、お友達とおしゃべりや運動などを続けてください。それがフレイル（要介護前の状態）にならないための効果的な対策だそうです。



会長 伊藤 正

## 令和2年度 事業報告

【収入】 2,185,313 円

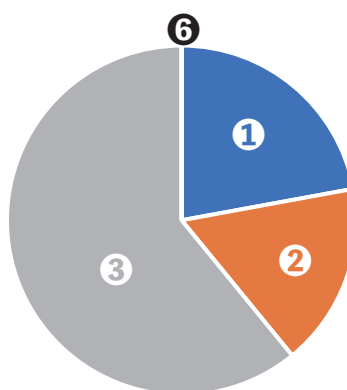
【支出】 851,098 円

①繰越金	483,321	①事務費	60,422
②会費	370,980	②事業費	577,511
③補助金	1,331,000	③会議費	1,185
④寄付金	0	④負担金	206,980
⑤負担金	0	⑤補助金	0
⑥雑収入	12	⑥雑費	5,000

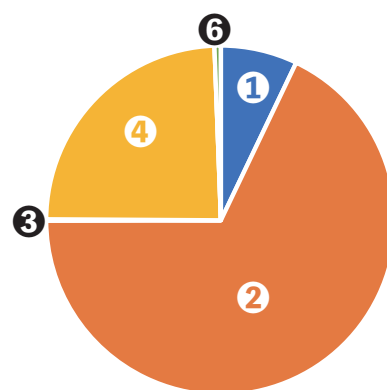
⑦予備費 0

繰越金 1,334,215 円

※576,000 円は行事等が行われなかったため、令和3年度において東員町へ返還しました



【収入】



【支出】

### 【主な行事】

グラウンドゴルフ大会…スポーツを通して心身をリフレッシュしました。また様々な会員と交流し、仲間と共に健康づくりや生きがいづくりを行いました。

シニア文化作品展…新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきましたが「作品を披露する機会をつくりたい」「参加を楽しみにされていた方の思いに応えたい」という思いから、シニア通信 vol.21 に作品を掲載し、作品を披露する機会をつくりました。

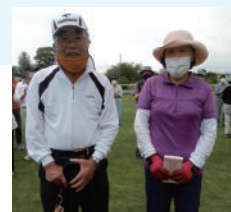
加入者継続促進事業…未加入者や地域に出にくい方が活動に参加できるように積極的に声をかけ、多くの人が当会に参加できるように努めました。

## 第41回連合会グラウンドゴルフ大会

令和3年6月23日（水）第41回連合会グラウンドゴルフ大会は梅雨入りの発表がされ、開催できるか心配ではありましたが、予定通り開催となり、早朝より参加者の受付が開始されました。当日は天気も良く、参加者91名・役員10名・合計101名での開催でした。参加賞やスコアカードの準備などスムーズに運び、成績発表が待ち遠しく思いました。入賞された方は嬉しそうで、私たちにも伝わってきます。無事、終了する事が出来ました。皆様ご苦労様でした。



結果	【男子の部】	【女子の部】
優勝	伊藤 勲 (瀬古泉)	井上 敬子 (笹尾東3)
準優勝	近藤 和夫 (大木)	西村 絹代 (鳥取)
三位	平田 満治 (六把野新田)	秋葉 みさ子 (大木)



(左) 伊藤 勲さん

(右) 井上 敬子さん



## 筑紫地区『筑紫永楽会』

コロナ禍による計画倒れの中、花壇2カ所、神社(春日神社)、地蔵堂、運動場の草取りは毎月行っています。会員を3組に分け、毎月1組ずつ交代で実施しています。15人参加の組もあれば、高齢化や体の不自由も重なり7人参加の組もあります。参加の少ない組は他の組の会員が応援し、助け合っています。20日前後の土曜日に8時から1時間程度、後に参加賞をもらって帰ります。

また、筑紫グランド愛好会は毎週土曜日に行っていますが、参加者は2人の時、7人の時とバラバラです。休憩時に世間話に花を咲かせ楽しんでます。写真は100歳体操の様子です。



## 穴太地区『穴太弁天会』

年行事は清掃活動3回、お茶会3回、85歳以上の方の見守り活動2回です。清掃活動は墓地周囲を草刈機も出て、会員の半数が参加しています。お茶会では、フレイル防止の課題を取り上げ、笑いの多い題目を取り上げて参加者を募ります。

見守り活動では、生活の様子を調べて健康チェックを行っています。いつも笑いの多いクラブになることを願っています。



## 瀬古泉地区『瀬古泉笑寿会』

笑寿会の女性メンバー有志が集落センターに集まり『小物づくりの会』を年3、4回開催しています。みんなでおしゃべりを楽しみながら、様々な作品づくりに挑戦しています。

コロナ感染拡大防止のため1年間、活動を自粛していましたが、今年度のシニア作品展に出展するため、『木綿の花』づくりに取り組みました。

みんなで助け合いながら作品を完成させ、作品出展までの間は、集落センターに飾られ、地域の方にも見ていただきました。



## 山田地区『山田共栄会』

山田シニアクラブの活動で神田小学校の奉仕作業を、いつも運動会の1週間前に行います。4月の総会において、なぜ、山田だけで奉仕作業を行うかとの質問もあります。今まで先輩諸氏の方々の善意に基づいた活動であり継続的に実施したいと回答したりしています。本来、回答になってないかも知れませんが、8月頃から小学校の運動会の日程が決定されますと、9月に奉仕作業の出欠を山田シニア全員に配布。奉仕作業には40~50名程の参加をみます。私達シニア役員も大変喜んで作業して良かったと思っています。よって、この奉仕作業はシニアの気持ちが変わらない限り続くものと思います。



## 六把野新田地区『六把野新田六和会』

自粛で休んでいた「ろくちゃんカフェ」が8月は開催できたので「新聞紙のトートバッグ」に取り組みました。古新聞を使ったおしゃれなエコバッグです。

説明もそこそこにみんな夢中です。「ここはどうするの」と声がかかると、お手伝い係は大忙し。時節柄、おしゃべりは控えめでしたが、参加者全員完成しました。

自分の畑で育てたキュウリやなすをこのバッグに入れて、近所や友達にお裾分けするのも楽しい長寿の秘訣です。



## 鳥取地区『鳥取長寿会』

コロナウイルスまん延により町内では各種行事が中止され、鳥取長寿会も同じ状況です。でも毎月欠かさず行っているのが、鳥取神社周辺の清掃奉仕作業と「カフェとっとり」の開催です。

カフェでは新しい取り組みとして、有志会員によるマジックショーを7月から始め、参加者からは驚きとため息の連続です。又、恒例の脳トレも〇×クイズに変更し、参加者を悩ませています。

(写真：カフェでのマジックショー)



## 八幡新田地区『八幡新田やはた会』

八幡新田のグランドゴルフは男3人女7人のクラブです。

全部で5コースあり、ホール番号の旗を立てていましたが、古くなり見づらくなったので、造花を差し込みました。

バラコース、アジサイコースなどと呼んでいます。皆さんにも好評で快適にプレーしています。



## 大木地区『大木 SC 会』

大木 SC 会の現在の会員数は 205 名（男性 89 名 女性 116 名）です。会員全員での行事は 6 月と 9 月に、戸上川右岸の桜堤防の草刈を行っています。

参加者はいつも 80 ～ 100 名あり（草刈り機は 30 ～ 40 台）桜堤防は約 500m で樹齢は約 50 年の桜が 65 本あります。これは約 50 年前に大木老人会が植木されたもので、それ以降桜の管理と草刈を行っているものであります。

4 月の満開時には近隣の方々が花見を楽しんで頂いております。これからも管理を行い皆様に楽しんで頂けるようにしていきます。





# 地域の活動から版

## 北大社地区『北大社福寿会』

現在の会員数は、211名（男性90名・女性121名）です。新型コロナウイルス感染防止のため、活動の制約を受け、行事の縮小となっています。その中で主な活動は、友愛訪問、神社墓地の除草清掃、神社・墓地・改善センター・運動広場などの除草剤散布、花壇の花植え管理、年2回のパークゴルフ大会、などです。バス旅行に行きたい、の声も出ています。コロナ状況の終息が待たれます。写真は、コロナ前の初詣です。



## 南大社地区『南大社ハッピー』

南大社ハッピーは、会員160名の方に加入頂き毎年「総会」や「物故者追悼」「サロン」「カフェ」「地域貢献活動」（清掃、植栽等）を行い、会員の皆さんとの交流を毎年和やかに団欒しながらお互いの「近況」やら「楽しみ」を語って健康づくりの一助にして頂いております。

しかし、コロナ禍の中で開催できず皆さんが早く治まって開催が出来ることを願っております。



## 長深地区『長深長和会』

長和会の現在の会員数は119名です。昨年10月に実施した「ウォーキングと競技会」を紹介します。検温、消毒、マスク着用など新型コロナウイルス感染防止をしながら長深地内のコースに変更、距離を短くして実施しました。長深球場に到着後は、グランドゴルフや輪投げで心地よい汗を流しました。（参加者59名）

これからも「健康増進やふれあい活動」に取り組みます。



## 中上地区『中上五和会』

令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、活動内容が中上センターの草取り活動、学童の見守り活動（下校時）と、社会奉仕的な活動が多くて、会員相互の親睦を深める行事ができていないのが残念です。

中でもグランドゴルフは、コロナ感染に注意をしながら頑張っています。



# 地域の活動から版

## 笹尾東3丁目地区 『笹尾東三丁目 白梅会』

令和3年度も年度当初から新型コロナウイルスの影響で定例会が何度も中止することになり、やっと8月にミニ総会を兼ねた会を開くことができましたが、昨年からの久しぶりの再会に、総会議事・100歳体操などそっちのけで談笑。会場は除菌装置2台、換気扇、窓開放など行い、感染対策に努めています。



## 城山1丁目地区『城山壹 喜楽会』

コロナ禍で思うように活動が出来ない中、地域・会員の皆さんに少しでも気分を明るくしてもらおうと、一か月半延期したのち7月3日(土)に【コロナに負けるな!】と称して、【くろがねバンド&こんぺいとうコンサート】を開催。感染対策をしながら懐かしい昭和歌謡を口ずさみました。

また、7月17日(土)には、半田和子さんの手話の手ほどきと、会員のハーモニカ演奏で「故郷」を手話と合わせて唄い、その後【半田さんマジックショー】を楽しみました。



## 城山2丁目地区 『城山二丁目 楽遊会』

城山二丁目シニア倶楽部「楽遊会」は、いきいき百歳体操、歌の広場、グランドゴルフなど多様な活動をいつも楽しく行っています。今回は健康と仲間づくりの一環として、令和元年5月にスタートした「健康麻雀教室」を紹介します。

月3回水曜日に集会所で行っています。初回参加12名と人気があり、その後5名の新規入会があるなど新たな仲間づくりの成果につながっています。



## 城山3丁目地区 『城山3丁目 三燦会』

新型コロナ宣言の発出と解除の繰返しに伴い、休止と再開とどこも同じと思います。

いつになったら普通の活動に戻れるのでしょうか。具体的には全体行事では、春と秋の花植・下校見守りは実施、春と秋の食事会・バス旅行は中止、クラブ活動では体操・えがお・いきいき体操・グランドゴルフ・舞踊・習字は休止と再開の繰返し、うたごえサロンは休止中です。

